



関門地域一体化促進シンポジウム

聞こえてくるのは、新たな都市の胎動。
見えてくるのは、豊かな可能性の光。

古くから、アジアとの玄関口として栄え、数々の歴史の舞台となったところ。海を核として、満ちあふれる活力と、すばらしい自然の恵みに抱かれてきたところ。アジアとの本格的交流時代を迎えたいま、本州西部から九州北部にかかる豊かな可能性に満ちたこの地域に、新たなゲートウェイを、との期待が高まっています。このシンポジウムは「COME ON BIG TOMORROW (関門に大いなる未来を)」を合言葉に、各界から多彩なゲストをお招きし、連携と交流をベースとしながら本州西部から九州北部地域、なakanづく関門地域にどのようにして、新・都市圏を創造していけばいいのか、その実現のための道をさぐるものです。

PROGRAM プログラム

- 13:30 | **開場・受付開始**
- 14:00 | **開会**
主催者挨拶・来賓挨拶
- 14:15 | **基調講演**
「関門都市圏の一体的発展に向けて」
——次全総の策定状況をふまえて——
講師／谷口 博昭
(国土庁 計画・調整局 調整課長)
- 15:10 | **パネルディスカッション**
「関門地域の一体化の実現をめざして」
コーディネーター／玉川 孝道
(西日本新聞社 編集局総務局長職)
パネリスト／樗木 武 (九州大学 教授)
福井 康子 (都市経済研究所 主任研究員)
福田 和彦 (九州山口経済連合会 副会長)
宮崎 薫 (下関青年会議所 理事長)
末吉 興一 (北九州市長)
江島 潔 (下関市長)
- 17:00 | **閉会**



■司会 森 由美 (もり・ゆみ)
NHK北九州「ニュースネット北九州」をはじめ、民放TV、ラジオで、キャスター、リポーター等を務める。フリー司会者。

※お帰りの際は、お渡ししたアンケート用紙に回答をご記入いただき、受付にご提出ください。

INTRODUCTION 講師・パネリスト紹介

◎基調講演講師



谷口 博昭
(たにぐち・ひろあき)
国土庁 計画・調整局 調整課長
東京大学工学部卒。
昭和47年、建設省入省。近畿地建・中部地建道路部、本省道路局、63年、中部地建沼津工事事務所長。平成6年、本省道路局道路環境対策室長、7年、道路整備調整室長を経て、11月、現職に。

◎パネルディスカッションコーディネーター



玉川 孝道
(たまがわ・たかみち)
西日本新聞社 編集局総務局長職
九州大学法学部卒。
昭和38年、西日本新聞社入社。本社社会部、東京支社外報部、ワシントン特派員、本社地域報道部長、東京支社編集長を歴任。平成7年より現職。

◎パネルディスカッション パネリスト



樗木 武
(ちしやき・たけし)
九州大学 教授
九州大学工学部卒。工学博士。専門は地域・都市計画、交通計画、トンネル工学。「土木計画学」、「九州21世紀への地域戦略」など著書多数。福岡県・市の都市計画審議会の委員・会長も務める。



福井 康子
(ふくい・やすこ)
都市経済研究所 主任研究員
九州大学大学院経済学研究科修士課程修了。建設省「九州地方道路整備懇談会」委員をはじめ、自治体の様々な委員を務める。NHKテレビ等でも解説者として活躍。



福田 和彦
(ふくだ・かずひこ)
九州山口経済連合会 副会長
東北大学法学部卒。昭和33年、八幡製鐵所入社。本社、君津製鐵所で労働部の主要ポストを歴任し、平成5年、常務取締役八幡製鐵所長に。9月より現職を務める。



宮崎 薫
(みやざき・かおる)
下関青年会議所 理事長
武蔵工業大学卒。昭和56年、(株)共栄土建入社。63年、取締役副社長を経て、平成7年、(株)クロス代表取締役社長就任。58年からJC活動を始め、今年、理事長に就任。



末吉 興一
(すえよし・こういち)
北九州市長
東京大学法学部卒。昭和33年、建設省入省。59年、河川局長、60年、国土庁土地局長を歴任後、62年より北九州市長を務める。



江島 潔
(えじま・きよし)
下関市長
東京大学工学系大学院卒。昭和57年、千代田化工建設(株)入社。平成元年、東亜大学講師、水産大学校非常勤講師、5年、下関コンピュータ専門学校校長。7年より下関市長を務める。